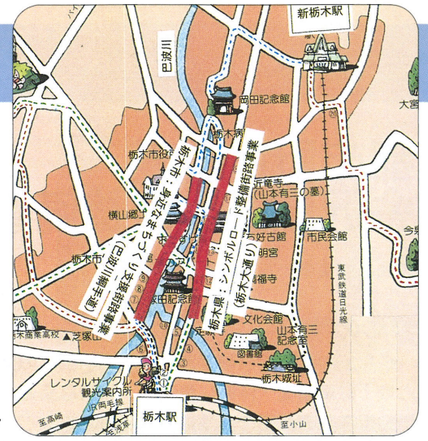
優秀賞

シンボルロード整備街路事業（栃木大通り）
身近なまちづくり支援街路事業（巴波川綱手道）

（栃木市）

■表彰対象者：栃木県土木部　栃木市都市開発部



表彰の理由

巴波川の舟運を利用し、商業都市として繁栄した歴史ある栃木市のシンボルとして栃木大通りを整備するとともに、歴史の残る巴波川沿いの巴波川綱手道を蔵の町にふさわしい道として整備したもので、「蔵の町、栃木」にふさわしい魅力ある都市景観が形成されたとして評価された。

シンボルロード（歩道再整備、電線類地中化による、ゆとりと潤いのある道路空間の創出）

栃木大通り

事業の効果

両路線の整備により「蔵のまち栃木」の名にふさわしい魅力ある都市景観が形成され、ゆとりと潤いのある道路空間の創出に著しい効果があった。

また電線等の地中化により、お祭りの山車が電線を気にせず練り歩くことが可能となり、広幅員の歩道と併せて大変好評であった。

街路の整備に併せ、地元住民が隣接する蔵を修復し、官民一体となった街づくりを進めることができた。

巴波川綱手道（歴史的みちすじとして自然石による歩道整備）

整備前（巴波川綱手道）

事業のあらまし

栃木市は、江戸時代から日光例幣使街道の宿場町として、巴波川の舟運を利用した商業都市として繁栄した。当時の面影を残す蔵が現在も多数残り、毎年多数の観光客が栃木市を訪れている。県および市は、両路線を観光客の周遊ネットワークの幹線として位置付け、安全で快適な都市景観を形成するために整備したものである。

シンボルロード整備街路事業
- ●延長：935m
- ●幅員：18m
- ●全体事業費：1,683百万円
- ●事業期間：平成２年度～８年度

身近なまちづくり支援街路事業
- ●延長：830m
- ●幅員：5.5m
- ●全体事業費：294百万円
- ●事業期間：平成４年度～８年度

錦糸町駅北口地下自転車駐車場

（東京都墨田区）

■表彰対象者：東京都墨田区建設部

表彰の理由

錦糸町駅北口再開発事業に伴い、地下空間を利用して、防災対策にも十分配慮した自転車駐車場を整備したもので、これにより、放置自転車の解消が図られ、東京の新しい副都心にふさわしい景観形成に寄与したとして評価された。

自転車用機械式スロープを用いた出入口

地下自転車駐車場利用状況

3000台収容できる地下自転車駐車場

自転車駐車場出入口

東の副都心としてふさわしい魅力あふれる駅前交通広場

事業の効果

本事業の完成により、錦糸町駅を中心とした自転車の放置による歩行障害の解消及び副都心の玄関口にふさわしい都市景観の形成に著しい効果をもたらした。

事業のあらまし

本事業は、錦糸町駅北口地区を新しい東の副都心の核として「錦糸町駅北口地区第１種再開発事業」が施行されることに伴い、錦糸町駅周辺の放置自転車対策や歩行者の安全性、都市景観の向上を図るため、将来需要に対応した自転車駐車場を錦糸町駅北口交通広場の地下空間を有効利用して整備したものである。

- ●収容台数：3000台
- ●面積：3400㎡
- ●構造：地下一層式、鉄筋コンクリート造
- ●全体事業費：1,939百万円
  うち街路事業費：1,939百万円
- ●事業期間：平成６年度～８年度